

平成28年11月

各 位

オホーツクADHD&LD懇話会代表

三 河 誠
〈公 印 省 略〉

オホーツクADHD&LD懇話会学習会のご案内について

貴職におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度『「新しい時代に生きる子どもたち」を育てるための学習会』を別紙のように、企画いたしましたのでご案内申し上げます。

過去の学習会では子どもの成長に関すること、発達障がい、子育てや子どもとの関わりについて取り上げ、先月は「実行機能と学習スタイル」に焦点を当て、臨床や教育の専門家であるえじそんくらすの高山恵子先生にお話しいただき好評を得たところです。

今回、国内外の教育現場（いじめ・不登校・虐待・発達障害・特別支援教育・非行・矯正教育）、子ども・保護者・教師・支援者たちの思いを多角的に取材・執筆されている、教育ジャーナリストの品川裕香先生をお迎えすることができました。

品川先生は、学校で不適應を起こす子どもたちや、卒業後に反社会的・非社会的行動を取るなど社会参加しづらい若者たちと数多く関わっておられます。特別支援教育については「障害受容」と「配慮」は進んだものの、“個々の子どもに実質的な生きる力をつけているのか”，また，“「配慮」と「合理的配慮」の混乱がある”という点で課題があることを指摘されております。

また、30年後シンギュラリティに達し想像を超えた社会の到来が予測されている現在、「今こそ実質的な自立と社会参加を視野に入れて、個々のニーズを踏まえて指導し、かつまた定着させているか」ということが問われる時代に突入した、と述べておられます。

今こそ、子どもたちにできることは何か？ 想像力を駆使して考える必要があるとの思いから、この学習会を企画しました。

障害による差別をなくし合理的配慮が求められる以上に、子どもたちの確実な自立と社会参加を今、この地域でどのように実践していくかについて、有益な示唆をいただけることと確信しております。また、学齢期のお子様の保護者や先生方にとって、大変役に立つ内容となっておりますので、保護者の皆様や先生方にも案内をしていただきたく案内を送付させていただきました。

大変お手数をおかけいたしますが、保護者様への案内あるいは職員の派遣等につきまして特段のご配慮をお願いいたします。

「新しい時代に生きる子どもたち」を育てるための学習会 開催要項

1 趣 旨

発達障害等の生活のしにくさを抱える子どもたちへの理解を深め、支援のあり方を学び、個別の配慮が必要な子どもたちへの支援・教育・療育・保育の質の向上を目指すとともに、教育や合理的配慮に関して最新の知見を得る。

2 主 催

オホーツクADHD&LD懇話会

3 日 時

2016（平成28）年11月26日（土）

18時30分～20時30分（受付は18時00分から）

4 会 場

北見芸術文化ホール 大練習室

（北見市泉町1丁目3-22）

5 内 容

講演 「新しい時代に生きる子どもたちのために、今から準備しておきたいこと」

講師 教育ジャーナリスト 品川裕香氏

「障害者差別解消法の施行と合理的配慮をどう考え、学校や教師は何をすればよいか、親や当事者はどう考えるべきか」「新しい学習指導要領について」「発達障害のある若者たちが自立できる人とできない人に二極化していること」

6 参集範囲

教育・療育・保育など子どもの育ちに関心のある方々及び保護者の方々

7 参加費

1,000円

8 その他

参加申し込みを、下記事務局宛メールにてお願いいたします。

9 問い合わせ先（メールでお願いします）

オホーツクADHD&LD懇話会事務局 市野孝雄

メール ichino51@nifty.com

※所属の生田原中学校の電話番号は0158-45-2335ですが、すぐに出られないことが多いため折り返します。お名前と電話番号をお伝え下さい。